

# SUNSTELLA 3D PRINTER CATALOG | 2025 Vol.1





株式会社サンステラは  
3Dプリンターの総合商社として  
世界各国の優れた製品を提供します。

### サンステラについて

株式会社サンステラは、日本に修理・サポート拠点を持つ3Dプリンターの販売代理店です。

世界中の優れた3Dプリント機器・各種造形材料の輸入販売・技術サポートを行っており、10年以上に及ぶ3Dプリンターのサポート実績、お客様に安心して買い求めいただける体制を整えております。

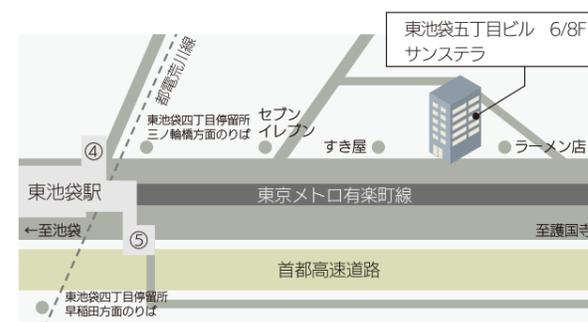
弊社が筆頭代理店として取扱うCrealty社の製品は、2022年度の中国輸出高においてコンシューマー向け3Dプリンターブランドとして日本トップシェアを獲得。

年間 2000 台の3Dプリンター販売台数を誇り、多くのユーザーに支持される3Dプリンター輸入代理店としてご認識頂いております。

### サンステラショールーム (完全予約制)

「実際に商品を見て購入したい」というお客様の声をいただき、ショールームをオープンしました。製品の比較、ご相談もお手伝いさせていただきます。個人のお客様でもご見学が可能です。

住所：〒170-0013 東京都豊島区東池袋 5-7-3 東池袋五丁目ビル 6F



※展示していない製品もございます。  
※5営業日以降のご予約のみ承ります。突然の訪問、5営業日未満のご予約の場合、内容に関わらず対応できません。

### 株式会社サンステラ取扱ブランド

#### 日本独占・総代理店契約



#### 日本正規代理店契約



#### 製品取扱契約



#### 日本メーカー取扱契約



ほか世界中の様々なメーカーの製品を取扱い。

## 3Dプリンターの造形方式

3Dプリンターには様々な造形方式がありますが、個人向けに普及しているのは主に2種類です。

大きくて頑丈な造形ができる!

### FDM/FFF方式

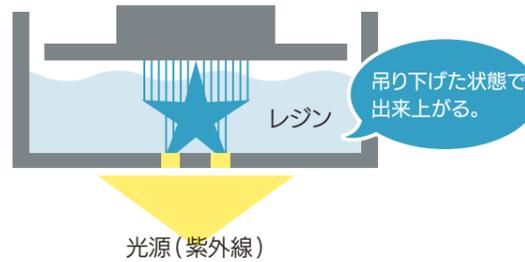
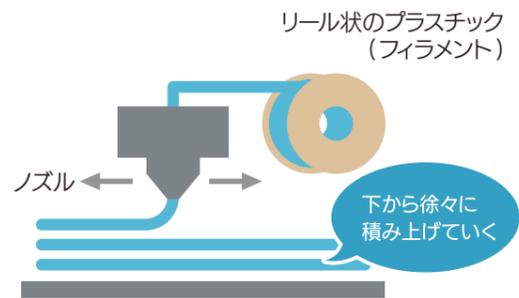
リール状になったプラスチック(フィラメント)を熱で溶かし、徐々に積み上げながら造形していく方式。



細かい造形ができる!

### 光造形方式

紫外線が当たると硬化する液体樹脂(レジン)に光を当てることで造形していく方式。

#### 特徴

フィラメント式や熱溶解積層方式とも呼ばれます。日常の製品に使われている樹脂と同じ材料が使えるので、家具の部品など強度が必要な造形に適しています。また、造形後の後処理工程が少なく、簡単にプリントできるのも大きなポイントです!

#### メリット

- 強度があり頑丈な造形物をつくることができる
- 市販のプラスチック製品と同じ樹脂ができる
- 大きいサイズでも短い時間で造形できる
- 造形の後処理が少なく、誰でも簡単・気軽に使える
- 多色印刷ができる

#### デメリット

- 表面が荒く段差状の積層痕\*が残る
- 寸法精度が光造形に比べると劣る

\*積層痕…造形中に積み上げられた層の痕跡

#### 特徴

液体式やSLA方式とも呼ばれます。ミクロン単位の細かな造形が可能で、高い精度が求められるプラモデル部品や鉄道模型、アート分野や歯医者さんの義歯などに使われています。

#### メリット

- ミクロン単位の細かな造形ができる
- 寸法精度が高くFDM/FFF方式に比べて約1.5倍正確に造形できる
- 造形物の表面が滑らかでヤスリなどで整える必要が少ない
- 透明の造形物を作ることができる

#### デメリット

- 個人向けでは単色印刷しかできない
- レジンや洗浄用のアルコールなど薬品を使用するため注意が必要
- 造形後に洗浄や二次硬化などの後処理が必要
- 造形物の強度がFDM方式と比較し弱く、対候性\*も低い

\*対候性…日光や雨などの天候がもたらす要因に対する耐久性のこと

## 3Dプリントのながれ

### STEP 1 3Dデータを用意する

#### 探す

ネット上で公開されている3Dデータをダウンロードする。  
3Dデータ公開サイト  
MakerWorldなど



#### 作る

CADや3DCGソフトなどでデータを作成する。CADは直線的な造形、3DCGソフトは曲線的な造形に向いている。

#### 主なソフト

作ってみよう!, Autodesk Fusion, SolidWorks, Blender, ZBrushなど

作ってみよう!  
(CADソフト)



Blender  
(3DCGソフト)



#### 測る

3Dスキャナーを使用して立体物をデータとして読み込む。

#### 主なブランド

Revopoint, Creaformなど



### STEP 2 スライサーソフトを使ってデータを変換する

STEP1で用意した3Dデータを3Dプリンターで読み込める形式に変換(スライス)します。※ソフトは付属  
変換後のスライスデータを付属のSDカードやUSBなどに保存し、3Dプリンターで読み込みます。



### STEP 3 3Dプリンターで印刷

#### FDM/FFF方式

リール状になったプラスチック(フィラメント)を熱で溶かし、徐々に積み上げながら造形します。



#### 光造形方式

紫外線が当たると硬化する液体樹脂(レジン)に光を当てることで造形します。



### STEP 4 後処理

#### FDM/FFF方式



#### 光造形方式

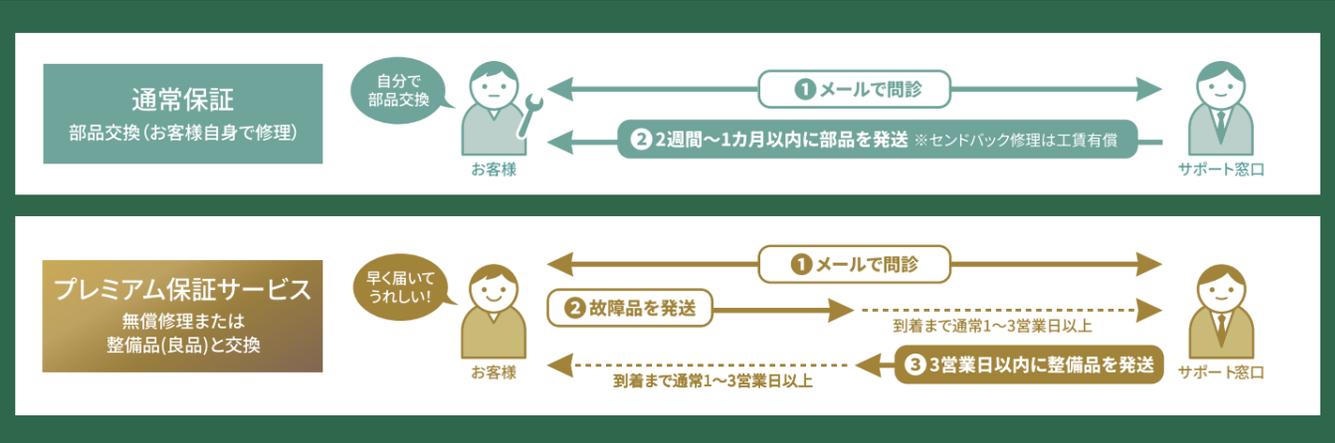


\*サポート材…3Dプリンターで造形するときに必要な支え

サンステラの丸ごと交換センドバック

# プレミアム保証 サービス

ご購入日より1年  
(1年ごとに更新可能・通常最大5年まで)



	通常保証	プレミアム保証
基本対応	部品送付:お客様自身で交換 センドバック修理:有償	無償修理または整備品と交換
弊社対応期間	メールで故障だと判断できてから 2週間～1か月	故障品が到着してから3営業日以内
お届けまでの日数	部品送付:15～31日 センドバック修理:28～44日	3～9日
送料	部品送付:サンステラ負担 センドバック修理:片道お客様負担	初回送付:往復サンステラ負担 2回目以降:片道お客様負担
消耗品	有償	有償

<b>ランクⅡ</b> 22,000円(税込)/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bambu Lab A1 3Dプリンター</li> <li>Bambu Lab A1mini 3Dプリンター</li> <li>Creality Sermoon D1 3Dプリンター</li> <li>Creality Sermoon V1 Pro 3Dプリンター</li> </ul>
<b>ランクⅢ</b> 33,000円(税込)/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>Creality K1 3Dプリンター</li> <li>Creality K1C 3Dプリンター</li> <li>Creality K1 MAX 3Dプリンター</li> </ul>
<b>ランクⅣ</b> 44,000円(税込)/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bambu Lab P1S 3Dプリンター</li> <li>Creality Ender-3 V3 Plus 3Dプリンター</li> </ul>
<b>ランクⅥ</b> 66,000円(税込)/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bambu Lab X1-Carbon 3Dプリンター</li> </ul>
<b>ランクⅦ</b> 132,000円(税込)/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>Bambu Lab X1E 3Dプリンター</li> </ul>

### ■ プレミアム保証期間

ご購入日より1年

1年ごとに更新可能・通常最大5年まで

※ Creality 製品の3年目以降の価格はお問い合わせください。予め消耗品をご購入いただく事を前提としたパックをご案内します。

### ■ 「プレミアム保証」の修理の流れ

①メールで問診(故障内容特定)

※当ストアにご連絡(不具合時の写真や動画、注文番号、シリアルナンバーをメール送付)

②機器を弊社に送付(初回のみ送料弊社負担/着払い)

③センドバック修理または整備品を発送(送料弊社負担)

※メーカーへ修理部品の調達が必要になった場合は、整備品をご用意致します。

※2回目以降の片道送料はお客様負担とさせていただきます。

※消耗品(ノズル、ビルドプレート等)の交換が必要な場合は、別途ご請求させていただきます。

※カートン箱を保管するようお願いいたします。

### ■ 故障発生時に必要な情報(故障診断確定に必要となります)

①注文番号

②故障の詳細がわかる資料・動画

③シリアルナンバー

※故障診断確定後に発送を行います。

### ■ 修理または保証対象外となる作業

次の場合、修理や保証対象外となりますのでご了承ください。

・保証サービス期間が終了した場合

・購入履歴が確認できない場合

・事前のご連絡なしに商品が返送されてきた場合

・分解・改造を行ったと判断した場合(弊社販売部品の取付を除く)

※お客様都合による故障の場合、有償となることがございます。

※対象機種は順次拡大予定

※ 弊社・代理店様へ: プレミアム保証と本体のセット販売で掛率を優遇します。詳しくはお問合せください。

申込期間 購入時・及び、製品到着後14日以内

# K2 Plus



## 350mm 角大型造形

【K2 Plus】は非常に大きな造形サイズを実現します。350×350×350mmの大きな造形サイズで、今まで諦めていたり分割して造形していた造形物を一度に造形することが可能です。



## Creality初! カラーエンジン搭載

Crealityとして初めて、カラーエンジン(CFS)の搭載に対応。最大16色のフィラメントを切り替えながら印刷することができます。また、サポート材の併用も可能で、後処理工程の生産性が大きく向上します。



## 庫内アクティブチャンバー搭載

ABS・ASAやPC、PPS等の造形に適した、庫内アクティブチャンバーを搭載。エンジニアリングプラスチックを安定して造形することが可能です。



## 頑丈なフレームとリニアシャフト

アルミダイキャスト製の非常に頑丈なフレームと、デュアルZ軸リニアロッド、スチール製のX軸リニアレールで、大型造形時でもフレの少ない安定した造形が可能です。



## 様々な材料に対応

350℃まで対応する信頼性の高いダイレクトエクストルーダーで、ナイロン(PA)はもちろん、PPS-CFなどの一部のスーパーエンブラまで造形可能です。

※サンステラですべての材料の造形を保証するものではありません。



## 最大16色造形に対応したCFS(カラーエンジン)

4つのCFSで16色を同時に印刷でき、RFIDフィラメントの識別、自動フィラメント交換や供給、およびフィラメント切れの検出が可能です。密閉設計で湿気を防ぎ、スプールの脱着を防ぎ、フィラメントを節約します。



# K2 Plus

## 大型造形・Creality初カラーエンジン搭載

「Creality K2Plus」は、大型造形と多色印刷に対応した3Dプリンターです。Crealityとして初めてカラーエンジンに対応したFDM/FFFプリンターで、サポートフィラメントを含む最大16の材料を切り替えながら造形できるCFS(Creality Filament System)を搭載可能。350mm角の非常に大きな造形エリアと、庫内アクティブチャンバー、350℃対応ノズル、有線LAN、エアフィルター、アルミダイキャスト製のフレームなどの高機能を競争力ある価格で実現しました。

造形サイズ	350 × 350 × 350mm	組立	組立済
本体サイズ	本体のみ：495 × 515 × 640mm Combo：495 × 515 × 916mm	ノズル温度	MAX 350℃
エクストルーダー	ダイレクト式	造形速度	600mm/s
レベリングセンサー	○	対応樹脂	PLA/PVB/PETG/TPU ABS/ASA/PA(nylon)/PC/PPS

\*TPUなどの樹脂はCFSでの自動供給は非推奨となります。



# K1 MAX



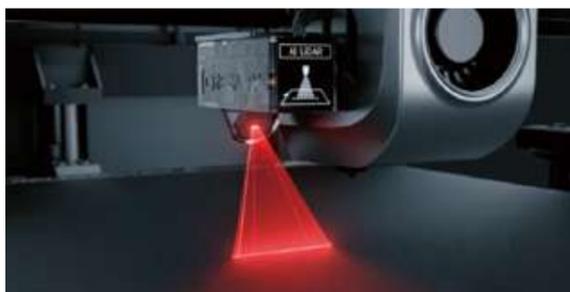
## 大型造形エリア

【K1 MAX】は、300×300×300mmの造形エリアを備えており、大型造形が可能です。コンパクトな本体サイズでありながら、大きな造形エリアを実現しました。



## AI LiDARを標準搭載

K1と同様の傾きセンサーだけでなく、ベッドの傾きを100万点スキャンし、より正確なレベルリングできるAI LiDARを標準搭載。(K1 MAXのみ)より細やかなレベルリングが自動でできるため、造形精度が向上します。



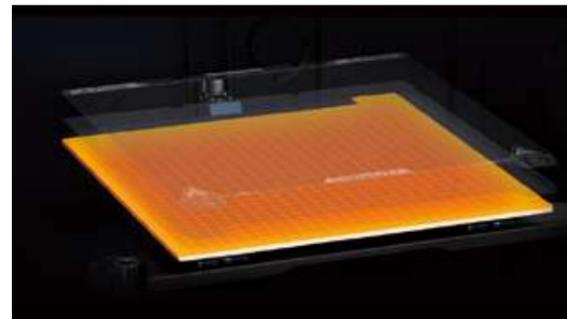
## AIカメラの搭載でSNSシェアも簡単!

造形進捗をモニタリング可能なAIカメラを搭載。アプリを利用したスマホ等でのリアルタイムでの進捗確認や、タイムラプス撮影も可能なため、SNSシェアも簡単です。



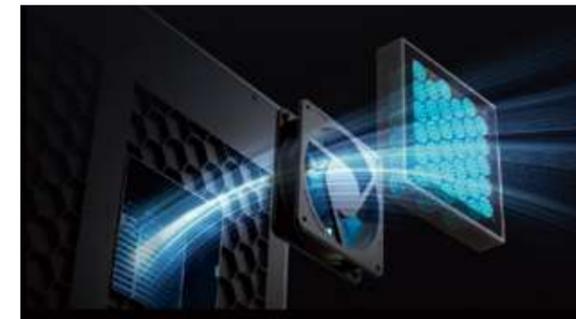
## ヒートベッドは120℃まで対応

120℃の高温に対応したヒートベッドを採用。(K1 MAXのみ) ABSやPC、PA (Nylon) などエンブラの造形時に定着効果を発揮します。



## エアフィルター搭載

消臭効果のあるエアフィルターを搭載。公共機関や教育機関、そして家庭内でも安心してお使いいただくことができます。



## 組立済出荷で、教育機関・初心者にもおすすめ

K1 MAXは組立済の出荷。難しい組立が不要で、初心者にも安心です。上下左右がエンクロージャーで囲まれているので、公共機関や教育機関でも安心してご利用いただけます。大型造形も可能なので注目度もUP。届いたその瞬間から、プリントを始めることができます。



# K1 MAX

## 大型造形・AIカメラ AI LiDAR標準搭載

「Creality K1 MAX」は、600mm/sの高速造形を実現する、箱型組立済FDM3Dプリンターです。兄弟機のK1と同様、わずか13分で3Dbenchyを印刷することが可能です。300℃対応ノズルと箱型筐体のため、ABSやASA、PCといった難造樹脂も造形可能。K1とのサイズ以外の相違点として、AIカメラ及びより正確なレベルリングを行うことができるAI LiDAR (傾き計測センサー)、エアフィルター、120℃まで対応するヒートベッドを標準で搭載しており、最新機構が詰まったCreality社のフラッグシップモデルとなります。

造形サイズ	300 × 300 × 300mm	組立	組立済
本体サイズ	435 × 462 × 526mm	ノズル温度	MAX 300℃
エクストルーダー	ダイレクト式	造形速度	600mm/s
レベルリングセンサー	○(AI LiDAR搭載)	対応樹脂	PLA/PVB/PETG/TPU ABS/ASA/PA(nylon)/PC



# K1C

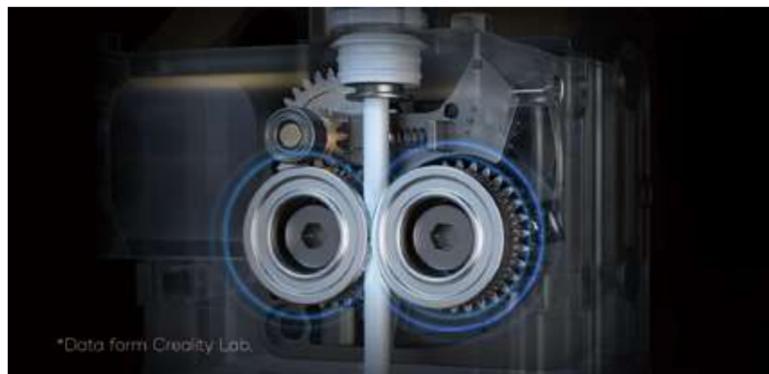


## 信頼性のさらなる向上

【K1C】の押出機は、ボルトスター Springs とボールプランジャーの採用により、トラブルの少ない信頼性の高い構造となりました。

その為1,000時間\*以上、目詰まりのない押出を実現します。

\*CrealityLabのデータによる



\*Data from Creality Lab.

## 素早く交換・高い耐久性の新開発ノズル

新開発の素早く交換できる金属製「ユニコーン」ノズルを搭載。チタン合金断熱材と一体化した耐久性のあるスチールチップを採用。片手で簡単に交換できる利便性と高い耐久性を両立しました。



## 超高速造形 600mm/s

【K1C】は、【K1】の軽量で俊敏な CoreXY システムを継承。印刷品質はそのままに、驚きのスピードを実現しました。

最高速度 600mm/s 最大加速度 20000mm/s<sup>2</sup>を実現します。



## 3つのファンで安定造形

ホットエンドファンはヒートクリープを最小限にフィラメントの早期溶融を防ぎフィラメントの溶融を防ぎます。パーツ冷却ファンはレイヤーの結合を触媒し、層の質感を向上させます。本体の補助ファンは全体的な印刷品質に寄与し、ブリッジやオーバーハングを最小限に抑えます。



Hotend Fan Part Cooling Fan Auxiliary Fan

## カーボンフィラメントで強度のある造形を

オールメタルエクストルーダーと硬化鋼ノズル、PLA-CF/PET-CF/PA-CFなどが造形可能です。より強度のある造形物で、3Dプリントの可能性が大きく広がります。

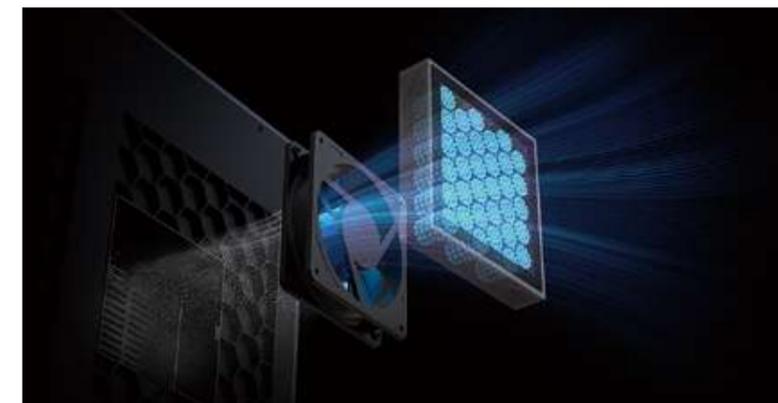


Model Author @Creality  
Model Printing @Creality

## エアフィルターの搭載で匂いや有害微物質を軽減

溶融フィラメントから発生する化合物や粒子を浄化するために、活性炭フィルターを採用。

匂いや有害物質を軽減します。



# K1C

## CF/GF も造形可能な超高速プリンター

「Creality K1C」は、600mm/s の高速造形を実現する、箱型組立済 FDM3D プリンターです。ノズルの材質やエクストルーダーを強化し、カーボンやグラスファイバーの混合フィラメントも造形可能。300℃対応ホットエンドで PC や PA などの造形にも対応します。

新開発のノズル機構とブラッシュアップされたエクストルーダーで信頼性が向上しました。驚きの速さと強い剛性のホットエンドで、産業用途にも最適な 3D プリンターです。

造形サイズ	220 × 220 × 250mm	組立	組立済
本体サイズ	355 × 355 × 482mm	ノズル温度	MAX 300℃
エクストルーダー	ダイレクト式	造形速度	600mm/s
レベルセンサー	○	対応樹脂	PLA/PETG/TPU/Nylon/ABS/ASA/PC/PLA-CF/PA-CF

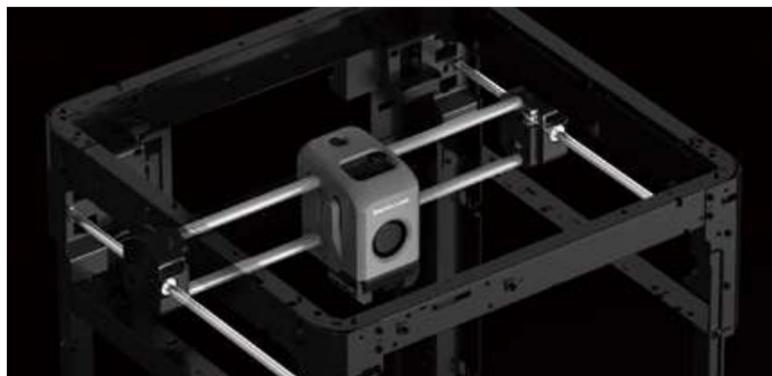


# P1S



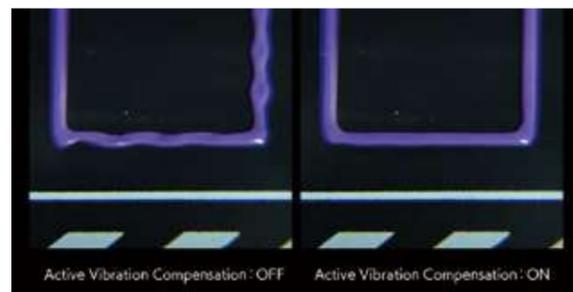
## Core-XY 構造による高速造形

【P1S】はCore-XY構造を採用しており、高速でも滑らかで安定した造形を実現します。最大移動速度500mm/s、最大加速度20000mm/s<sup>2</sup>の高速造形を実現しており、単色の3DBenchyの船が、わずか18分で印刷可能です。



## 高い補正機能で安定した造形

先進のアクティブ振動抑制機能(XY軸)とPressure Advance機能を備えており、プリントの滑らかさが保証され、高い品質のモデルを作成することができます。



## 価格を抑えるための必要十分な設計

X1-Carbonと比較して価格を抑えるために、モノクロボタン式パネルを採用。高い造形精度・高速造形・豊富な利用可能マテリアルと、価格面を両立した必要十分な設計になっています。



## 信頼性の高いダイレクトエクストルーダー

300°C対応のダイレクトエクストルーダーで高い造形品質を実現。正確で安定した押し出しにより、スムーズでブレのないプリントを実現します。またTPUなどのフィラメントの造形も可能にしました。  
\*フレキシブルフィラメントはAMS非対応となります。



## ABSやASAの造形が可能(樹脂製筐体)

本体に樹脂製のエンクロージャーパーツを使用し、庫内を密閉。庫内温度が必要なエンジニアリングプラスチックの造形も可能で、造形が難しいとされるABSやASA、PCなどの樹脂を造形できます。(より高い造形品質を求められる場合X1シリーズをお求めください)



## 最大16色造形が可能

AMSを3台追加することが可能で、最大16色のマルチカラー造形が可能となります。塗装をせずとも美しい造形物が、いとも簡単に作成できます。

※AMSの2台目以降の増設には、AMSハブ部品が別途必要となります。



# P1S

## 価格を抑え、エンブラ造形にも対応。

「BambuLab P1S」は、最大16色のマルチカラー印刷・500mm/sの高速造形と、ABS・ASA・PCなどのエンブラ造形を可能にした3Dプリンターです。X1-Carbonと比較しモノクロボタン式/パネルや樹脂製筐体・ステンレス鋼ノズルを採用することで必要十分な設計とお求めやすい価格を実現しました。

造形サイズ	256 × 256 × 256mm	マルチカラー	最大16色
本体サイズ ※AMSを除く	389 × 389 × 458mm <sup>3</sup>	ノズル温度	MAX 300°C
エクストルーダー	ダイレクト式	造形速度	最大移動速度：500mm/s 最大加速度：20000mm/s <sup>2</sup>
セット構成	AMSなし/Combo	対応樹脂	○：PLA/PETG/PET/TPU/サポート材 ○：ABS/ASA △：PA/PC

\*TPU、PET-CF等の樹脂はAMSでの自動供給は非推奨となります。



# X1-Carbon



## CF/GFフィラメント造形可能

【X1-Carbon】は焼入スチール鋼ノズルと、より強度の高いエクストルーダーを搭載しているため、カーボンファイバーやグラスファイバーの混合フィラメントも造形が可能です。

製品に高い機能性を持たせることが可能で、強度のある造形物の制作におすすめです。



## ミクロン単位で高さを測るLiDAR搭載

アクティブ振動抑制機能(XY軸)とPressure Advance機能に加え7μmの解像度を持つLiDARセンサーを搭載。ノズルの高さを測定・流量を校正し、1層目をスキャンするため高い印刷品質を保証します。ベッドセンサーと併せてより高い精度のオートレベルリング測定ができ、デフォルトで0.1mmの積層ピッチで印刷を行うことが可能です。



## わかりやすく操作しやすいタッチパネル

本体側で操作可能なわかりやすく直感的なタッチパネルを搭載。パソコンやスマホを操作せずとも、簡単にロード・アンロードやスライスデータを確認しながらの印刷開始が可能です。



## 失敗をカメラとAIが検知

LiDARセンサー・AIカメラ・アルゴリズムにより造形失敗をいち早く検知し、アラートを送る事で材料の無駄遣いを止めます。印刷の失敗を未然に防ぎ、安心して長時間の印刷を行うことができます。



## 保温性の高い金属筐体

X1-Carbonは金属筐体を使用し、気密性を高めています。庫内温度が必要なエンジニアリングプラスチックの造形も可能。造形が難しいとされるABSやASA,PCなどの樹脂を造形できます。



## 滑らかで美しい造形品質

X1シリーズのみに搭載されたLiDARセンサーや、優れたAI補正、高い部品精度と冷却機構によって、積層痕が少なく、非常に滑らかで美しい造形品質を誰でも簡単に実現できます。多くのお客様に、X1-Carbonの造形物の造形品質にご満足頂いています。



# X1-Carbon

## カーボン造形にも対応!マルチな万能機!

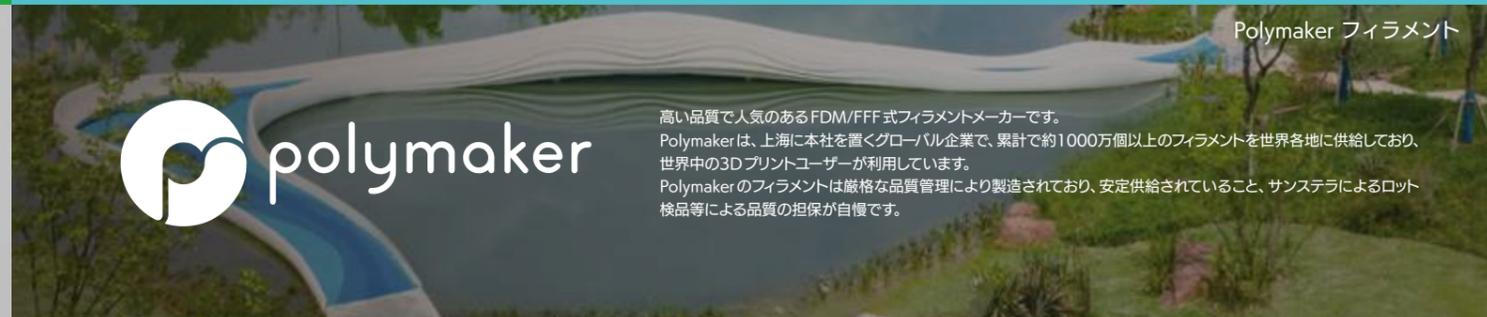
「BambuLab X1-Carbon」は、カーボンやグラスファイバー強化フィラメントの造形も可能な3Dプリンターです。最大16色のマルチカラー印刷・500mm/sの高速造形と、ABS・ASA・PC・PAなどの産業用途にも利用可能なエンブラ造形を可能にしました。ミクロン単位で計測を行うLiDARを搭載することで、より滑らかで美しい造形品質を実現します。プリンター側でスライスデータやフィラメントのカラー選択などができる、直感的なタッチパネルも搭載しています。

造形サイズ	256 × 256 × 256mm	マルチカラー	最大16色
本体サイズ ※AMSを除く	389 × 389 × 457mm <sup>3</sup>	ノズル温度	MAX 300°C
エクストルーダー	ダイレクト式	造形速度	最大移動速度: 500mm/s 最大加速度: 2000mm/s <sup>2</sup>
セット構成	AMSなし/Combo	対応樹脂	◎ PLA/PETG/TPU*ABS/ASA PA/PC/CF-GF混合材/サポート材

\*TPU、PET-CF等の樹脂はAMSでの自動供給は非推奨となります。



# A1/A1mini



高い品質で人気のあるFDM/FFF式フィラメントメーカーです。Polymakerは、上海に本社を置くグローバル企業で、累計で約1000万個以上のフィラメントを世界各地に供給しており、世界中の3Dプリントユーザーが利用しています。Polymakerのフィラメントは厳格な品質管理により製造されており、安定供給されていること、サンステラによるロット検品等による品質の担保が自慢です。

## 全ての人にマルチカラー・サポート印刷を

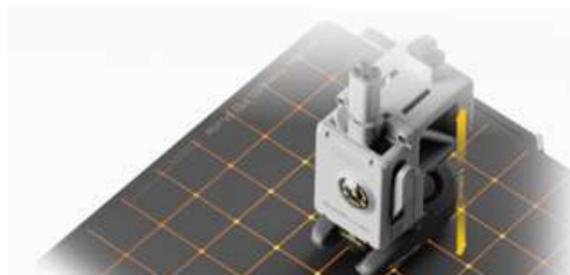
最大4色プリント可能なAMS liteを利用することで、フィラメントの自動ロード・アンロードによりPLA・PETG・TPU樹脂の多色印刷やサポート材を併用したプリントが可能です。

※A1シリーズにはAMS liteのみ対応します。4巻以上の増設はできません。  
※ABSやASA、PC・PAの造形は推奨されません。



## 組立済・全自動キャリブレーション

Zオフセット、ベッドレベルング、共振、ノズル圧力など様々なキャリブレーションを自動的に処理します。8割以上が組立済、調整、校正、テストをしてから出荷されるため、セットアップ後すぐにプリントを楽しむことができます。



# A1

## 開放機でもマルチカラー対応!

「BambuLab A1」は、PLA・PETG・TPUでマルチカラー・サポート印刷が可能な3Dプリンターです。最大4色のマルチカラー印刷を低価格で実現します。P1シリーズ・X1シリーズと同じ造形サイズながらも、高速造形性能は変わらず、アクティブ流量補正や高度なモーションコントロールで造形品質も確保されます。組立・調整・校正、テストしてから出荷されるため初心者でも安心です。

※ABSやASA・PC・PAなどの樹脂の造形は推奨されません。

造形サイズ	256 × 256 × 256mm	マルチカラー	最大4色
本体サイズ ※AMS liteを除く	385 × 410 × 430mm <sup>3</sup>	ノズル温度	MAX 300°C
エクストルーダー	ダイレクト式	造形速度	最大移動速度：500mm/s 最大加速度：10000mm/s <sup>2</sup>
セット構成	AMS liteなし/Combo	対応樹脂	◎：PLA/PETG/TPU* サポート材

\*TPUなどのフレキシブルフィラメントのAMS liteでの自動供給は非推奨となります。



# A1 mini

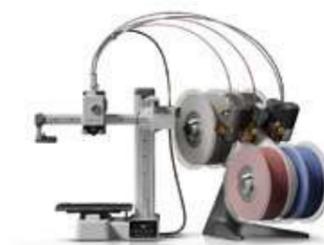
## 3Dプリンター入門に最適な価格と性能

「BambuLab A1 mini」は、PLA・PETG・TPUでマルチカラー・サポート印刷が可能な3Dプリンターです。最大4色のマルチカラー印刷を8万円台で実現します。180mm角のコンパクトサイズながらも、高速造形性能は変わらず、アクティブ流量補正や高度なモーションコントロールで造形品質も確保されます。組立・調整・校正、テストしてから出荷されるため初心者でも安心です。

※ABSやASA・PC・PAなどの樹脂の造形は推奨されません。

造形サイズ	180 × 180 × 180mm	マルチカラー	最大4色
本体サイズ ※AMS liteを除く	347 × 315 × 365mm <sup>3</sup>	ノズル温度	MAX 300°C
エクストルーダー	ダイレクト式	造形速度	最大移動速度：500mm/s 最大加速度：10000mm/s <sup>2</sup>
セット構成	AMS liteなし/Combo	対応樹脂	◎：PLA/PETG/TPU* サポート材

\*TPUなどのフレキシブルフィラメントのAMS liteでの自動供給は非推奨となります。



## PLA

PLA樹脂(ポリ乳酸)・造形が簡単で3Dプリンターで最もメジャーな材料



## PolySonic PLA

高速造形に対応し高速造形時でも強度が落ちないPLAフィラメント。業界の次世代標準として、様々なフィラメントのベンチマークとなっています。

Color 



## PolyTerra PLA

マットな質感のPLAフィラメント。全26色でカラーバリエーションが豊富、切削性も高いことも特徴です。

Color 



## PolyLite PLA

一般的な性能で業界標準となるPLAフィラメント。取扱が簡単で透明感・艶のある質感が特徴です。

Color 



## PolyLite PLA-CF

PLAにカーボンファイバーを配合した素材です。通常のPLAと比べ、曲げ強度、耐衝撃性が向上しました。造形後は積層跡が目立ちにくく、PLAの造形のしやすさと強度を両立します。この製品の造形には、硬化鋼ノズルの使用を推奨します。

Color 

 ... BambuStudioに標準でパラメーターが搭載されています。



# POP 3 Plus

入門向け

POP 3 Plusは、POPシリーズの次世代3Dスキャナーとして、ハードウェアやデザイン、使用感を改善しました。150~400mmまでの幅のある動作距離でマルチに利用可能。POP3の機能向上により、3Dプリント、3Dアニメーション、リバーシエンジニアリング、製品デザイン、ヘルスケア、歴史資料のデジタル化、VR/ARなど3Dモデリングのさらなる可能性を提供します。

シングルフレーム精度 最大0.04mm	スムーズスキャン 最大18fps	カラーสキャン 100万画素	トラッキング 9軸IMU搭載	光源 赤外線光源	シングルスキャン範囲 最大244×180mm 距離400mm	最小61×68mm 距離150mm

## 高速かつ正確なスキャン

POP 3 Plusは、入門にお勧めの3Dスキャナーです。新開発のキャリアレーションボードを利用することで最大0.04mmのシングルフレーム精度、最大0.08mmのシングルフレーム正確度を実現。スキャン結果を正確かつ詳細に再現します。

同時に、最大18fpsの高速スキャンで、より迅速かつ効率的にスキャン作業を完了することができます。



**0.04mm**  
シングルフレーム精度



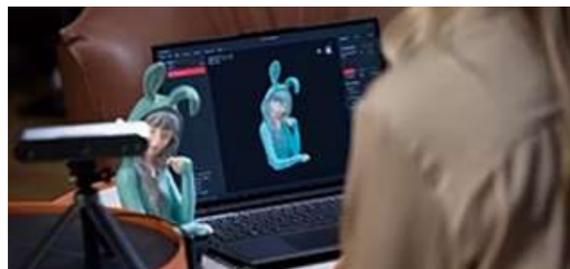
## 繊細な色彩を再現

RGBカメラは口径が前機種と比較し30%拡大。またデュアル白色LEDがスキャン対象物を照らして影を除去するため、より鮮やかでリアルなフルカラー3Dモデルをキャプチャできます。



## トラッキングの強化

最大244mm×180mmのスキャン範囲と4つの赤外線フィルインランプ・内蔵した9軸IMUにより、手ブレや移動によるフレームのズレを自動的に削除し、広く安定したトラッキングが可能です。



# MIRACO Standard/Pro/Plus

ハンディ型

REVOPOINT MIRACOはオールインワン3Dスキャナーです。スマホのように扱え、PCがなくても本体のみで3Dモデルを完成できます。高精度のクラウドカメラやインテリジェントなアルゴリズム、高性能チップ・タッチスクリーンにより、小さなものから大きなものまでワンクリックでテクスチャマッピングまで行えます。高価な高性能PCを購入したり、対象物のサイズに応じて3Dスキャナーを変える必要がありません。

シングルフレーム精度 最大0.02mm	スムーズスキャン 最大15fps Plusは最大20fps	カラースキャン 4800万画素	トラッキング 9軸IMU搭載	光源 赤外線光源	シングルスキャン範囲 最大975×775mm 距離1000mm	最小28×53mm 距離100mm

## あらゆるサイズを測定可能

スキャン中、遠景モードと近景モードを自由に切り替えることができます。近景モードは精細で小さな物体を撮影するのに適しており精密な部品のスキャンにも対応。遠景モードは大きな物体を撮影するのに向いています。パソコンをつなぐ必要は無く、MIRACO単体で動作することができるので、込み入った場所や高い場所でのスキャンも簡単です。バッテリーも2時間以上持続します。



## 6インチディスプレイを搭載

6インチのディスプレイを搭載、スキャン結果をリアルタイムでプレビューします。本体内でスキャンデータの編集が可能で、どんな場所でもモデルを編集することができます。



## 高性能コア搭載

MIRACOは16GB RAM/256GB ROMを搭載。ノンカラーモードでスキャン時に最大5000フレームを記録できます。MIRACO Pro/Plusは32GB RAM/256GB ROMを搭載し、ノンカラーモードでスキャン時に最大10000フレームを記録できます。

<b>16</b> GB RAM MIRACO	<b>32</b> GB RAM
-------------------------------	---------------------

# 作って みよう!

3Dプリンター教育支援  
CADソフト

中学校教材整備指針には 8人に1台の導入

特別支援校教材整備指針には 3人に1台の導入

と、文部科学省が発表しています。

## 3Dプリンターを活用するために 今後必須のソフトです!!

未来の  
ものづくりに  
必須!

最新技術の体験と  
モデリングの認知能力の  
習得にぴったり

レーザー加工機  
対応!

3Dプリンターだけでなく  
レーザー加工機にも  
連動

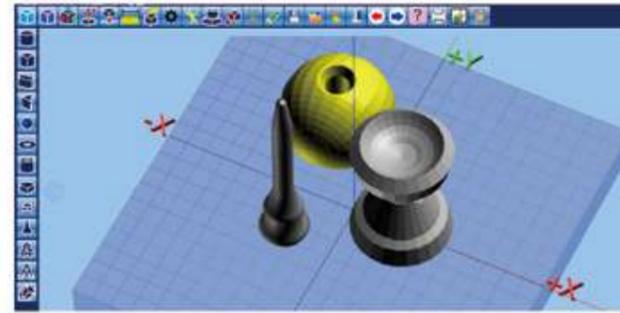
Avalon  
Technologies, Inc.

特別支援学級で  
大活躍!

技術面だけでなく  
生徒の自己表現ツール  
としても最適!

詳しくは裏面へ▶

見やすくわかりやすい作成画面 / 2つのモードで基礎が学べる /



操作方法はとてもシンプル。そのため、児童・生徒がどんな形を作りたいのか、という部分にじっくり時間を使うことができます。パソコン操作に慣れていない生徒でも、豊富なサンプルを組み合わせたで、オリジナルの形を作れるので安心です。

作画  
モード

座標の基礎から学べます

立体物を作るには座標の概念が必要です。知識がゼロからでも、作画モードでじっくり学べます。

ドリル  
学習  
モード

児童・生徒の理解度に合わせて  
ステップアップ

簡単な問題から難しい問題まで用意されています。採点してくれるから、間違った部分を振り返りながら進めていけます。



「作ってみよう!」をこんなふうに活用しました!

協力 埼玉県立越谷西特別支援学校  
自立活動部 自立活動専任 情報管理主任 高久 聖也 教諭

特別支援教育を受ける子どもたちにとって、

このソフトと3Dプリンターは

強く興味を引かれる教材です。

普段なら「難しそう」と新しいことに戻込みする子も、「面白そう!やってみよう!」と先に立ち、積極的に活動に向かえていました。基本的な操作を練習問題で覚え、ほとんどの子が楽しく自分の作品作りを楽しみました。

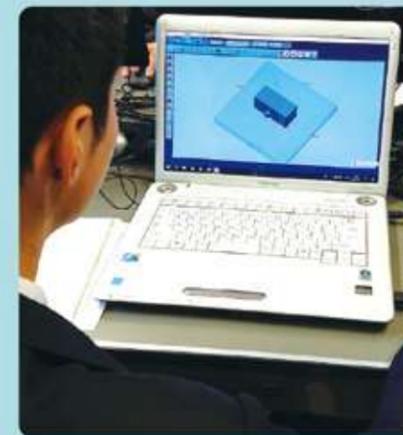


特別支援教育では、

自立を求めて生きていくための術を

学べるようにしていくことが重要です。

特別支援教育では、教科の学習で得られる知識やスキルに加えて、困ったときに周りの人に助けを求める、自分で達成して自信をつける、試行錯誤のバリエーションを身につけるなど、その子が自分なりの自立を求めて生きていくための術を学べるようにしていく事が重要です。作ってみよう!と3Dプリンターを使って授業を行うことで、子供たちが自分から力を発揮して問題解決に向かう事が期待でき、生きていく上で重要な力を身につけられるようになっていくのではないかと思います。



問い合わせ先 ビープロジャパン株式会社

048-212-8280 平日 9:30~17:30  
(土・日・祝日・年末年始を除く)

info@bpro-j.com 048-212-5737

〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田3-4-1-303

製品についてより詳しく知りたい方はこちら

開発元

株式会社アバロンテクノロジーズ  
http://avalontech.co.jp/





## 株式会社サンステラ

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 5-7-3 東池袋五丁目ビル6F

営業時間：平日 10-18時 ※土日祝日休み

MAIL：info@sunstella.co.jp



サンステラ3Dモール <https://sunstella.co.jp>

初回会員登録でもれなく1,000ptをプレゼント!

【販売元・お問い合わせ先】

# Bpro-j

## ビープロジャパン株式会社

〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田 3-4-1 M3 戸田公園 303

TEL：048-212-8280

MAIL：info@bpro-j.com